

## 代幾 I 演習 (2005/06/30)

問題 129 (3,2)-行列  $A$  に対し、5 次行列  $B$  を

$$B = \left( \begin{array}{c|c} E_3 & A \\ \hline O & E_2 \end{array} \right)$$

と定める。ただし、 $E_3, E_2$  はそれぞれ 3 次と 2 次の単位行列である。

1.  $B^2 = \left( \begin{array}{c|c} E_3 & 2A \\ \hline O & E_2 \end{array} \right)$  であることを示せ。
2.  $B^n$  を求めよ。
3.  $B$  は正則行列であることを示せ。

問題 130  $(k, l)$  行列  $A$ ,  $(l, m)$  行列  $B$ ,  $(m, n)$  行列  $C$  に対し、 ${}^t(ABC) = {}^tC {}^tB {}^tA$  となることを示せ。

問題 131  $A, B, C$  を  $n$  次正則行列とする。このとき、 $(ABC)^{-1} = C^{-1}B^{-1}A^{-1}$  となることを示せ。

問題 132  $A$  を  $n$  次正則行列とする。 ${}^t(AA^{-1}) = {}^t(A^{-1}A) = {}^tE = E$  を用いて  $({}^tA)^{-1} = {}^t(A^{-1})$  が成り立つことを示せ。

問題 133  $A$  を  $n$  次行列とする。この時、次の問に答えなさい。

1.  $A^2$  が正則行列ならば、実は、 $A$  自身も正則行列であることを示せ。
2.  $A$  が正則行列ならば、任意の整数  $k$  に対して  $A^k$  も正則行列であることを示せ。

問題 134  $A, B$  を次の様な形をした  $n$  次対角行列とする。この時、次の問に答えなさい。

$$A = \begin{pmatrix} a_1 & 0 & 0 & \cdots & 0 \\ 0 & a_2 & 0 & \cdots & 0 \\ 0 & 0 & a_3 & \ddots & \vdots \\ \vdots & \vdots & \ddots & \ddots & 0 \\ 0 & 0 & \cdots & 0 & a_n \end{pmatrix}, \quad B = \begin{pmatrix} b_1 & 0 & 0 & \cdots & 0 \\ 0 & b_2 & 0 & \cdots & 0 \\ 0 & 0 & b_3 & \ddots & \vdots \\ \vdots & \vdots & \ddots & \ddots & 0 \\ 0 & 0 & \cdots & 0 & b_n \end{pmatrix}$$

1. 二つの行列の積  $AB$  を求めなさい。
2.  $A$  が逆行列を持つ条件と、 $A$  がその条件を満す時の  $A$  の逆行列を求めなさい。

問題 135  $n$  次行列  $A$  に対して  $\text{tr}(A)$  で、 $A$  の固有和 (trace:トレース) を表すとする ( $A = \{a_{ij}\}$  の時、 $\text{tr}(A) = \sum_{i=1}^n a_{ii}$ )。この時、 $P$  が正則行列であれば、 $\text{tr}(P^{-1}AP) = \text{tr}(A)$  であることを示せ。

問題 136  $A, B, X$  を  $n$  次行列、 $E$  を  $n$  次の単位行列とすると、次の問に答えなさい。

1.  $A$  が正則ならば、 $AX = B$  を満す行列  $X$  は一意に決ることを示しなさい。

2.  $E - A$  が正則ならば、 $\sum_{i=0}^k A^i = (E - A^{k+1})(E - A)^{-1}$  であることを示しなさい。

問題 137 次の行列の逆行列を求めなさい。

$$1. \begin{pmatrix} 1 & 0 & 2 & 1 \\ 0 & 1 & 3 & 2 \\ 0 & 0 & 1 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 1 \end{pmatrix}, \quad 2. \begin{pmatrix} 0 & 0 & 2 & 1 \\ 0 & 0 & 3 & 2 \\ 1 & 1 & 0 & 0 \\ 3 & 4 & 0 & 0 \end{pmatrix}, \quad 3. \begin{pmatrix} 0 & 0 & 1 & 1 \\ 0 & 0 & 3 & 2 \\ 2 & 1 & 0 & 0 \\ 3 & 2 & 0 & 0 \end{pmatrix}$$

問題 138 次の行列の逆行列を求めなさい。

$$1. \begin{pmatrix} 0 & -1 & 0 & 0 & 0 & 0 \\ 1 & 0 & 0 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 1 & 2 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 2 & 3 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 0 & 3 & 5 \\ 0 & 0 & 0 & 0 & 2 & 3 \end{pmatrix}, \quad 2. \begin{pmatrix} 0 & 0 & 0 & 0 & 0 & 1 \\ 0 & 0 & 0 & 0 & 2 & 0 \\ 0 & 0 & 0 & 3 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 4 & 0 & 0 & 0 \\ 0 & 5 & 0 & 0 & 0 & 0 \\ 6 & 0 & 0 & 0 & 0 & 0 \end{pmatrix}, \quad 3. \begin{pmatrix} 1 & 0 & 0 \\ 0 & 2 & 1 \\ 0 & 7 & 3 \end{pmatrix}$$

問題 139  $n$  次行列  $J_n = (\delta_{i,n-j+1})(1 \leq i, j \leq n)$  (ただし、 $\delta_{i,j}$  はクロネッカーのデルタで、 $\delta_{i,j} = \begin{cases} 1 & (i=j \text{ の時}) \\ 0 & (\text{その他の時}) \end{cases}$  と定義されている) について、次の問に答えなさい。

1.  $n$  次の正方行列  $A = (a_{ij})$  に対して  $AJ_n$  を求めなさい。

2.  $n$  次の正方行列  $A = (a_{ij})$  に対して  $J_nA$  を求めなさい。

3.  $J_n$  は、正則行列であることを示し、その逆行列  $J_n^{-1}$  を求めなさい。

問題 140 演習書の p.18 の 1 章の問題の 1.1 を解きなさい。

問題 141 演習書の p.18 の 1 章の問題の 1.2 を解きなさい。

問題 142 演習書の p.19 の 1 章の問題の 1.9 を解きなさい。